

令和元年度 第8回鳳来中部地域協議会 会議録

日 時	令和元年11月29日（金） 午後7時30分～午後9時07分	場 所	開発センター 2階 農林漁業研修室
出席者	委員 19名		
	事務局 5名		
欠席者	1名	傍聴者	なし
議題・議事・発言等			
<p>1 あいさつ</p> <p>2 議事 (1) 令和2年度鳳来中部地域活動交付金について (2) 地域協議会委員及び会長・副会長の選出方法について</p> <p>3 その他 (1) まちづくりアンケートの結果（速報）について (2) 第9回地域協議会について</p>			
会議内容			
<p>1 あいさつ（会長） 議事に先立ち、議事録署名人として浅井勝弘委員と小倉光宣委員を指名した。</p> <p>2 議事 (1) 令和2年度鳳来中部地域活動交付金について 事務局より説明</p> <p style="margin-left: 20px;">【質疑】</p> <p style="margin-left: 20px;">（委員）募集期間を早めれば年度当初から活動できるが、年度跨ぎは不都合では。 （委員）年度を跨いで募集期間を設定すれば余裕が生まれるのでは。 （事務局）年度跨ぎの募集は可能。前年度審査という方法もある。 （委員）申請期間を設けずに年中募集可能としてはどうか。 （事務局）相談は年中受け付けており、申請書の作成も可能であるが提出は一定期間内としたい。 （委員）年度当初から活動を開始できる方法はあるか。 （事務局）前年度審査を行えば全ての団体が年度当初から事業実施できる。また、申請日以降であれば事前着手という方法もある。 （委員）審査時期は例年どおりとして、募集期間を早めてはどうか。 （委員）2月から提出できれば、各区の役員引き継ぎのタイミングで提出が可能。 （委員）現状の地域活動交付金をみると、申請したものの勝ちとなっている気がする。 地域全体をよくしていくことに交付金を活用して欲しい。 （委員）過去に追加募集を行ったことはあるか。 （事務局）平成29年度に実施した。申請が1件あったが不採択となった。</p> <p style="margin-left: 20px;">【採決】</p> <p style="margin-left: 20px;">募集の期間：2月から5月15日前後、審査会6月上旬 →挙手全員 交付金の上限額：30万円 →挙手全員 追加募集：残額30万円以上の場合に実施できる →挙手全員</p> <p>(2) 地域協議会委員及び会長・副会長の選出方法について 事務局より説明</p>			

【主な意見】

- (会長) 他の協議会では、若者や女性の会長がおり、区長が会長を務めているのは少ない。会長は区長以外から選出するのが望ましいと思う。
- (委員) 若者を委員にするのは良いことだと思うが、人選が難しいのでは。
- (会長) 協議会委員に女性が4～5名程度いても良いと思う。また、地域協議会を地区推薦委員中心の組織にした方が良いのでは。
- (委員) 多くの人から意見を求めるため、委員の経験者を増やして協議会の認知度を高めることも必要。
- (委員) 委員は地区で推薦、選挙を経て選ばれている。若い人にやってもらいたいが、選出は難しそう。
- (委員) 区長は行政とのつながりや、地区の内情にも詳しいので協議会に必要。
- (委員) 女性や若者を増やす必要がある。そのためには、区長を減らす、定員を増やす、推薦枠を見直すのいずれかが必要。
- (事務局) 条例では委員数の上限は35名。本日は意見交換であるため結論は出さなくてもいい。
- (委員) 1年目の委員が会長をやるのは大変。地域自治区予算に地域の意見を反映するので区長は外せない。区長は協議会委員として協議会の取組の周知を図るべき。会長、副会長は2年目の委員が務めるべき。
- (委員) 自分は会長は区長が務めるものだと認識していた。2年任期の委員はいるのか。
- (事務局) 条例上、委員任期は2年が原則。区長は1年交替となる場合が多いが、前年度区長として、翌年度地区推薦委員として再任する人がいる。
- (会長) 本日の意見を参考に、再度組織検討分科会を開催し原案をまとめ、次回地域協議会にて方針を決定することとしたい。

【一同異議なし】

3 その他

- (1) まちづくりアンケートの結果(速報)について
事務局より説明

【質疑なし】

- (2) 第9回地域協議会について

令和2年1月21日(火) 19時30分より開催

- (3) その他

鳳来中学校、中学校議会参加生徒からの提案「鳳来のWA」について事務局説明

石野所長あいさつ

終了 午後9時07分